

空海生誕1250年ゆかりの3地域結ぶ

世羅中生考案 梅味「もみじ」



空海ゆかりの3地域の味を一つにした
もみじまんじゅうを販売する世羅中生

宮島であす限定販売

世羅町寺町の世羅中は
8日、あんに梅干しを混
ぜたもみじまんじゅうを
宮島(廿日市市)で限定
販売する。和歌山県かつ
らぎ町産の梅を世羅高生
が採取した蜂蜜に漬け込
んだ甘酸っぱい梅干しが
アクセントになる。弘法

大師空海の生誕1250
年にちなみ、同町などゆ
かりの3地域の品を一つ
にしてPRする。

3年生29人が宮島桟橋
前広場で午前11時半から
販売する。宮島のもみじ
まんじゅう店2社の協力
を得て、世羅茶とのセッ

ト(300円)を200
セット用意する。世羅高
が今春、広島市中区で取
り組んだ「都市養蜂」で
採取した蜂蜜に同中の生
徒が和歌山の南高梅を漬
け込み、8月に完成させ
ていた。

ら交流を深めている。宮
島の弥山には空海の逸
話が残る真言宗大聖院が
あるため、節目の年を知
つてもらおうと企画し
た。

小池かなでさん(15)は
「歴史のつながりを知っ
てほしい。梅の酸味とあ
んこの甘さがどんな味に
なるか楽しみ」と話した。

(矢野匡洋)